

第 14 回

令和 3 年 10 月 25 日

No.1600

会長 河野 聡

幹事 清水 将文

例会日/毎週月曜日 12:30~

例会場/トキハ会館 4F

TEL 097-532-0611

FAX 097-532-8386

会長スローガン

「友情を深め、
心をひとつにして
奉仕に向かおう！」

Email: oita1985rc@mist.ocn.ne.jp

ホームページ: www.oita1985rc.jp



2021-'22年度国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするためにR I 会長
RI第2720地区ガバナー
大分第4グループガバナー補佐シェカール・メータ
大森 克磨
坂元 宏行

■ 本日のプログラム (10月25日)

19:00	点	鐘	
	ロータリーソング		「四つのテスト」
	ゲスト・ビジターの紹介	会長	河野 聡
	会長の時間	会長	河野 聡
	出席報告	出席担当	菅原 直美
	幹事報告	幹事	清水 将文
	委員会報告		「関係委員会」
	ニコニコタイム		姫野 勇人

19:30 地区補助金プロジェクト(計画1)

* 今週のお祝い

結婚記念日 藤田 敬治 会員 (10月27日)

■ 第13回例会の記録 (10月18日)

「米山月間卓話」

スチッタ グナセカラ様

(2720JapanO.K.ロータリーEクラブ会長)

・出席報告 (10月18日)

会員総数	28 名
10 月 18 日	
出席免除	0 名
出席会員数	20 名
出席率	71.43 %
ゲスト	2 名
ビジター	0 名
10 月 4 日	
修正出席率	82.14 %

ロータリーソング

【四つのテスト】

真実かどうか みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

会長の時間 (10月25日) 会長 河野 聡

離婚事件が得意分野?

私は、弁護士としての得意分野を尋ねられると、家族信託、遺産分割、交通事故、労災などと答えますが、裏の得意分野として、「離婚事件」があります。私自身に離婚経験があるからというわけではなく、夫婦の人生観のぶつかり合いの中で、否応なく親身に丁寧に処理していくうちに、ノウハウを身に付け、自信を持つことができるようになったのです。他の弁護士から、「河野弁護士は離婚事件に詳しいから」と事件の紹介を受けることも増えました。正確には数えていませんが、これまでに数百件の離婚事件を担当しています。来月には、大分県司法書士会の研修で離婚訴訟の講義も受け持つことになっています。

ところで、30年以上弁護士をしていると、離婚事件の様相も大きく変化していると感じます。

第1に、結婚してから半年、1年という短い期間で、「性格の不一致」を理由に離婚請求をするケースが増えています。離婚に対する社会的偏見が無くなったからか、我慢することは無くなったようです。

第2に、DVやモラハラ的主張が増えました。SNS上の情報で、離婚の条件を自分に有利にするために、早い段階から録音や診断書などを残しているケースも増えています。また、虚偽のDVを主張しているケースも散見されます。

第3に、女性の不貞の事案で、女性が離婚を求めているのに、男性が離婚を拒絶するというケースが増えています。以前は逆の事例がほとんどでした。

第4に、男女とも夫婦関係のストレスからうつ病を発症している人が増えました。弁護士もうつ病の知識を持ち、依頼者との対応に気を遣う必要があります。

第5に、裁判所の認める慰謝料額がどんどん下がっています。暴力や不貞のうえ一方的に別居したような場合でも、30年前なら慰謝料1000万円というようなこともありましたが、今ではせいぜい300万円程度しか見込めません。ちなみに配偶者と不貞をした相手方に対する慰謝料の額も下がっています。

このような離婚事件ですが、子どもの監護権や親権、面会交流が一番揉める要因となっています。別居にあたって子どもを連れて出た親が監護権や親権において有利な立場にあるのですが、他方の親としては、諦めきれずに徹底して争って欲しいと言います。面会交流についても、月に2回か3回か

といったことで、長期間争うことがあります。本来、子どもの気持ちや福祉を考えて、できる限り両方の親が養育に関わるべきなのでしょうが、憎しみあった夫婦間ではそう簡単には調整できません。裁判所も15歳以上の子どもはその意思を尊重し

ますが、14歳以下は両方の親の意見の調整で手一杯です。そのような場合に、家庭裁判所調査官が双方の家庭状況や子どもの意思等を調査するのですが、その際、どのような意見を出していくかが、弁護士の腕の見せ所となります。

〈卓話の時間〉 「米山月間卓話」 (10月18日)

〔プロフィール〕



スチッタ・グナセカラ
 出身：スリランカ
 スリランカ・別府日本語学校 校長
 株式会社ONEKI設立・代表取締役社長
 2015-2018年度 ロータリーよねやま親善大使

1981年、スリランカ・クリヤピティヤに生まれ。
 2003年来日し、大分県別府大学留学。
 別府大学大学院・文学研究科博士課程を卒業。専門は「比較言語学」。
 2010年、母国スリランカに「スリランカ・BEPPU日本語学校」を設立。日本と母国行き来しながら、校長として学校の運営に携わり、日本留学を希望する学生への指導・教育に努めている。これまでに(2020年2月現在)、116人の卒業生を日本留学に(別府)送り出すとともに、留学する卒業生たちのケアに当たり、留学後の日本での生活についても親身にサポートしている。
 2015年6月、第2代ロータリーよねやま親善大使に選任される。全国の地区からの要請を受け、地区大会や米山関連セミナー、クラブ例会等で卓話を行い、好評を博している。
 2017年からロータリアンとして活動。
 2017年別府市桜ヶ丘に株式会社ONEKI設立し、アパート経営、スリランカ料理店、貿易、外国人スタッフをお探しの日本企業を完全サポート。

幹事報告

- ・「きこえぬ声を掬うー首藤晃見の蒐集と絵画ー」展覧会記念誌のご案内
- ・日本経済新聞10月22日(金)朝刊全国版 一面広告掲載についてのお知らせ
- ・「ロータリー日本100年史」頒布促進のお願い 一部6,600円(税込み・送料別)

ゲスト・ビジターの紹介

ゲスト：スチッタ グナセカラ様
 (2720JapanO.K.ロータリーEクラブ会長)
 テンナコーン ムデイヤンセラゲ,
 ニサンカ サミーラ テンナコーンさん
 (米山記念奨学生)

例会の予定

- 11月1日(月) ゲスト卓話 林 良彦様(医師)
- 11月8日(月) 地区補助金プロジェクト(計画2)
- 11月14日(日) 地区補助金プロジェクト
はさま未来館 調理室11:00~14:00
- 11月15日(月) 14日へ例会振替の為、休会
- 11月22日(月) 定款細則の規定による休会
- 11月29日(月) 職場例会

スリランカの教育事情 - ①

人口 (約2,100万人)		
人口成長率	5-17歳	1.1%
未成年人口	5-17歳	460万人
就学率	5-17歳	90%
識字率	5-17歳	100%
コンピューター使用能力	5-17歳	24.2%
教育制度		
学校数	11,021校	(全国)
先生の数	249,374人	(全国)
大学数	15校	(全国)
大学入学資格者	51.43%	(全国)
実際の大学入学者	18.61%	(全国)

	スリランカ
初等教育	5年 Lower Secondary 4年
中等教育	6年 Upper Secondary 2年
高等教育	2年

スリランカの教育事情 - ②

情報通信アクセス (5-17歳)	
携帯電話	84.6%
コンピューター	19%
ラジオ	98%
テレビ	83%
住環境 (5-17歳)	
1階建て住居	80%
2階建て住居	7.3%
トイレ・電気設備	90%
安全な水	80%
児童労働	1%
貧困	8.6%
児童福祉 (5-17歳)	
教育 / 教科書 / 制服 / 食事	無料
医療費	無料 + 100%医療保険
健康状態 (5-17歳)	
障害者	1.7%
難病	0.1%

スリランカ

首都	スリ・ジャヤワルダナプラ
調整時	コロンボ
国土面積	65,610 km ²
日本との時差	-3.5時間
人口	(2017) 2,144万人
労働人口	830万人
識字率	93.2%
通貨	スリランカルピー / LKR (1ルピー=0.7円)
国民一人当たりのGDP (2017)	4,065 USドル



言語：シンハラ、タミル(公用語)
 英語(共通語)

今年度は、国際ロータリー第2720地区 地区ホームページより米山記念奨学生の卓話が視聴できます。サミーラくんの卓話も掲載しています。是非、ご視聴下さい！

ニコボックス

★大木 孝吉会員(1口)

今年の1月に大分ロータリークラブの岩尾会員(岩尾事務機)さんより、八鹿酒造(大分ロータリークラブ 麻生会員の会社)の大規模改修工事のお話を頂きました。2月より1期工事に入り2,3,4期工事と順調に進み9月末日に事務所、ロビー等の工事が完了致しました。7ヶ月間に渡り、私が同じロータリアンで有ることで麻生社長を始め社員のみな様にも大変良くして頂きました。感謝を込めて1口させて頂きます。